



「15言語を電話通訳」

*関連記事 記事ワーク「県内在留外国人 最多5665人」(2018年4月12日付)

15言語を電話通訳 県内20市町窓口

国際交流協会に委託



電話通訳を実演する県国際交流協会の本村さん(左)と唐津市職員＝佐賀市のグランデはがくれ

佐賀県内の在留外国人が急増していることを受け、県内の20市町は、15言語に対応する通訳サービスを導入した。外国人が窓口を訪ねた場合に、職員がコールセンターに電話し、通訳者

を介して窓口来訪者とやりとりする。県によると、2018年1月1日時点の在留外国人数は5665人で、県人口の0.7%に相当する。外国人住民とのコミュニケーション

を介して窓口来訪者とやりとりする。県によると、2018年1月1日時点の在留外国人数は5665人で、県人口の0.7%に相当する。外国人住民とのコミュニケーション

シオンを円滑化しようと、11日から県が多言語通訳サービス事業を展開。事業費は約100万円で、県国際交流協会に委託した。英語、中国語、韓国語や東南アジア、欧州の言語などに対応している。30日、佐賀市のグランデはがくれで県と20市町の実務者会議を開き、コールセンターを利用した通訳を実演した。県国際交流協会の本村実枝子さんが外国人役を演じ、唐津市の女性職員が窓口対応した。本村さんは「中古車を買うので印鑑証明がほしい」と英語で伝えた。女性職員は「英語が話せない」と断った上でコールセンターに電話した。通訳者が両者の言葉を通訳したことで、申請書の記入まで対応できた。県国際課は「外国人が増

(佐賀新聞 2018.5.31 付)

◎記事から読み取ろう(考えてみよう)

○通訳できる15言語は、英語、中国語、韓国語以外にどこだと思いませんか。

- | | | | | | |
|------|-------|-------|----|----|--------|
| 1 英語 | 2 中国語 | 3 韓国語 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | | | (裏面参照) |

◎広げよう・深めよう

○電話通訳サービスの他に、どんなサービスがあったらいいと思いませんか。

◎自分の考えをまとめよう

*友達と意見交換したり、家族と話し合ったりしよう。

○在留外国人が「暮らしやすい」県にするためには、どんなことが大切だと思いますか。

えている中、言語をサポートして誰もが暮らしやすい県にしたい」としている。(山口貴由)

- ① 英語 ② 中国語 ③ 韓国語 ④ ベトナム語 ⑤ マレー語 ⑥ ネパール語
⑦ タガログ語 ⑧ インドネシア語 ⑨ ポルトガル語 ⑩ フランス語 ⑪ スペイン語
⑫ ロシア語 ⑬ イタリア語 ⑭ ドイツ語 ⑮ タイ語